



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月3日

上場会社名 株式会社 東祥 上場取引所 東 名
コード番号 8920 URL <https://www.to-sho.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名裕一郎
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部課長 (氏名) 小林 徹哉 TEL 0566-79-3111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	6,491	△10.4	1,698	△8.5	1,688	△8.9	748	△14.8
2026年3月期第1四半期	7,245	18.0	1,856	93.2	1,853	88.6	878	137.1

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 1,031百万円（△15.5％） 2026年3月期第1四半期 1,220百万円（91.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	21.04	—
2026年3月期第1四半期	22.96	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	70,366	45,113	53.6
2026年3月期	71,977	45,153	52.5

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 37,685百万円 2026年3月期 37,781百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	5.00	—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	13,560	△2.0	3,780	2.7	3,770	2.0	1,550	△8.9	43.64
通期	27,370	△0.8	7,660	2.5	7,630	2.1	3,230	△9.0	91.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	38,315,000株	2026年3月期	38,315,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,030,193株	2026年3月期	2,192,793株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	35,568,344株	2026年3月期1Q	38,254,761株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善及び個人消費の拡大により緩やかな回復傾向が見られるものの、中東情勢を背景とした資源価格や物流等への影響を受け、依然として先行き不透明な状況が続いております。こうした経済の大きな変化を捉え、経営環境の変化に対応しつつ、当社グループでは、各事業領域でマーケットの状況、顧客の行動、競合の動向等の分析と洞察に基づき、組織能力と経営資源を最大限活用し、企業価値向上を最優先課題ととらえ事業活動を展開しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は6,491百万円（前年同期比10.4%減）、営業利益1,698百万円（同8.5%減）、経常利益1,688百万円（同8.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は748百万円（同14.8%減）となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の事業別の活動状況と経営成績は次のとおりであります。

【スポーツクラブ事業】

当社が運営する「ホリデイスportsクラブ」では、会員定着のための接客力向上やスタジオプログラムの充実、広告宣伝とイベントの強化、並びにトレーニング機器入れ替えやジムエリアのリニューアルなどを実施し、既存店舗の収益力回復のための取り組みを行いました。スタジオでは新プログラムを導入するとともに、全店でホリデイスportsクラブ1号店の開業から30周年を記念したイベントを逐次開催し会員満足度向上をはかっております。トレーニング機器におきましては顧客ニーズに沿ったマシンへの入れ替えに加え、女性をターゲットとしたピラティスマシン等の導入店舗を順次拡大しております。設備投資におきましては省エネ・省人化体制の取り組みとして引き続きLED照明やボイラー等の高効率機器への更新、顔認証ゲートの設置を実施しております。また、売上高におきましては前連結会計年度に実施しました月会費の価格改定の影響が好調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間のスポーツクラブ事業の売上高は3,172百万円（前年同期比2.3%増）となりました。なお、スポーツクラブ事業における当第1四半期連結会計期間末の店舗数は95店舗であり、前連結会計年度末からの増減はありません。

【ホテル事業】

子会社であるABホテル株式会社が運営する「ABホテル」では、インバウンド需要を取り込むためOTA（Online Travel Agency）の拡充を継続し、朝食メニューの見直しをはじめ、一部店舗において無料のバイキング形式の夕食提供を試験的に実施するなど、お客様の更なる満足度向上に努めました。

この結果、当社の主要顧客であるビジネスのお客様が堅調に推移した一方で、インバウンド需要がやや減少したことにより、当第1四半期連結累計期間では、前々期までに開業した既存36店舗の平均宿泊稼働率は81.6%（前年同期比2.5ポイント減）となり、ホテル事業の売上高は2,863百万円（同2.7%減）となりました。

【不動産事業】

当社の不動産事業では、所有する主力の賃貸マンション「A・City」で、入居者のニーズに合わせた設備の充実やプランの設定など、満室経営に向けた施策を実施しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の不動産事業の売上高は454百万円（前年同期比62.1%減）となり、前年同期に賃貸マンションの売却があった反動により大幅な減収となりました。なお、所有賃貸マンション部屋数は51棟（2,040室）、オフィステナントビル1棟であり、前連結会計年度末からの増減はありません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,610百万円減少の70,366百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が1,444百万円減少したためであります。

負債総額は、前連結会計年度末に比べ1,570百万円減少の25,252百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が974百万円、長期借入金が256百万円、リース債務が221百万円減少したためであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ40百万円減少の45,113百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加した一方、自己株式の取得により純資産が減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月13日に公表いたしました、第2四半期（累計）及び通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,702,952	19,258,162
売掛金	875,598	575,651
営業未収入金	134,592	314,461
商品	1,773	1,429
貯蔵品	44,056	44,841
その他	709,876	562,336
貸倒引当金	△670	△1,780
流動資産合計	22,468,181	20,755,102
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	57,239,328	57,313,390
減価償却累計額	△26,038,016	△26,444,953
建物及び構築物 (純額)	31,201,312	30,868,437
機械装置及び運搬具	2,015,667	2,033,250
減価償却累計額	△1,625,610	△1,647,262
機械装置及び運搬具 (純額)	390,056	385,988
工具、器具及び備品	1,717,941	1,751,509
減価償却累計額	△1,479,442	△1,504,641
工具、器具及び備品 (純額)	238,499	246,867
土地	10,835,532	10,836,586
リース資産	5,194,528	5,194,528
減価償却累計額	△2,218,191	△2,306,564
リース資産 (純額)	2,976,337	2,887,963
建設仮勘定	494,110	1,127,707
有形固定資産合計	46,135,848	46,353,552
無形固定資産	70,447	68,866
投資その他の資産		
繰延税金資産	436,730	319,951
その他	2,878,022	2,880,834
貸倒引当金	△11,760	△11,760
投資その他の資産合計	3,302,993	3,189,026
固定資産合計	49,509,288	49,611,445
資産合計	71,977,469	70,366,547

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	265	1,089
1年内返済予定の長期借入金	2,417,066	2,394,615
未払法人税等	1,547,065	572,417
賞与引当金	131,880	57,810
役員賞与引当金	29,546	4,583
その他	3,295,469	3,279,353
流動負債合計	7,421,293	6,309,870
固定負債		
長期借入金	12,427,573	12,171,465
リース債務	2,644,756	2,422,805
役員退職慰労引当金	899,920	905,890
退職給付に係る負債	111,036	112,444
資産除去債務	3,026,918	3,036,047
その他	291,973	294,081
固定負債合計	19,402,178	18,942,733
負債合計	26,823,471	25,252,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,580,817	1,580,817
資本剰余金	2,295,784	2,295,740
利益剰余金	35,609,654	36,177,419
自己株式	△1,722,806	△2,385,491
株主資本合計	37,763,449	37,668,486
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	18,320	16,910
その他の包括利益累計額合計	18,320	16,910
非支配株主持分	7,372,227	7,428,547
純資産合計	45,153,998	45,113,944
負債純資産合計	71,977,469	70,366,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	7,245,390	6,491,104
売上原価	4,938,307	4,347,986
売上総利益	2,307,082	2,143,117
販売費及び一般管理費		
販売手数料	124,765	103,425
役員報酬	60,300	64,405
役員賞与引当金繰入額	△240	4,583
役員退職慰労引当金繰入額	5,440	5,970
給料及び賞与	89,245	106,009
賞与引当金繰入額	7,640	6,570
退職給付費用	827	904
その他	162,979	152,369
販売費及び一般管理費合計	450,957	444,237
営業利益	1,856,125	1,698,880
営業外収益		
受取利息	409	1,653
受取配当金	1	1
受取手数料	26,194	24,474
受取賃貸料	13,695	18,220
雑収入	9,055	1,156
営業外収益合計	49,356	45,507
営業外費用		
支払利息	33,966	51,813
雑損失	17,830	4,000
営業外費用合計	51,796	55,814
経常利益	1,853,685	1,688,572
特別利益		
固定資産売却益	12,005	—
資産除去債務戻入益	30,360	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	5,938	—
特別利益合計	48,304	—
特別損失		
固定資産除却損	204	60
特別損失合計	204	60
税金等調整前四半期純利益	1,901,784	1,688,512
法人税、住民税及び事業税	442,919	538,671
法人税等調整額	236,964	117,412
法人税等合計	679,883	656,083
四半期純利益	1,221,901	1,032,428
非支配株主に帰属する四半期純利益	343,611	284,052
親会社株主に帰属する四半期純利益	878,290	748,376

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,221,901	1,032,428
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1,117	△1,410
その他の包括利益合計	△1,117	△1,410
四半期包括利益	1,220,784	1,031,017
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	877,173	746,965
非支配株主に係る四半期包括利益	343,611	284,052

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	スポーツクラブ 事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,102,148	2,934,337	831,919	6,868,405	—	6,868,405
その他の収益	—	7,770	369,215	376,985	—	376,985
外部顧客への売上高	3,102,148	2,942,107	1,201,134	7,245,390	—	7,245,390
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10,881	6,564	17,445	△17,445	—
計	3,102,148	2,952,988	1,207,698	7,262,835	△17,445	7,245,390
セグメント利益	238,929	1,172,431	444,405	1,855,765	360	1,856,125

(注) 1. セグメント利益の調整額360千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	スポーツ クラブ事業	ホテル事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	3,172,737	2,855,902	53,572	—	6,082,211	—	6,082,211
その他の収益	—	7,770	401,122	—	408,892	—	408,892
外部顧客への売上高	3,172,737	2,863,672	454,694	—	6,491,104	—	6,491,104
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,084	8,573	—	20,658	△20,658	—
計	3,172,737	2,875,757	463,268	—	6,511,762	△20,658	6,491,104
セグメント利益 又は損失(△)	530,588	989,432	178,511	△12	1,698,520	360	1,698,880

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額360千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

当第1四半期連結会計期間から、報告セグメントとして「その他事業」を新設しております。

なお、当該変更は従来存在しなかった区分の新設であることから、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については従来の区分に基づき開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年2月3日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式837,400株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が662,684千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が2,385,491千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	553,720千円	578,707千円